

安全データシート(SDS)

1. 化学品及び会社情報

製造者情報 会社 **ホーザン株式会社**
住所 大阪市浪速区幸町1-2-12
担当部門 マーケティンググループ
お問い合わせ窓口 ホーザンテクニカルホットライン
電話番号 06(6567)3132
ファックス番号 06(6562)0024
製品番号 CL-1
製品名 チェーンルブ

2. 危険有害性の要約

GHS分類

健康に対する有害性 : 誤えん有害性 区分1

GHSラベル要素

絵表示又はシンボル :



注意喚起語 : 危険

危険有害性情報 : 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ

注意書き

安全対策 : 全ての安全注意を読み理解するまで取扱わない。

応急措置 : 飲み込んだ場合 : 直ちに医師に連絡する。

無理に吐かせない。

保管 : 施錠して保管する。

廃棄 : 内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託する。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

成分 :

化学名又は一般名	CAS No.	含有量濃度 (質量%)	官報公示整理番号	化学物質 管理促進法 (PRTR法)	労働安全 衛生法	毒劇法
溶剤精製重ナフテン系 石油留分	64741-96-4	70-80	—	対象外	該当 168	対象外
ミネラルスピリット	64742-47-8	10-20	—	対象外	該当 551	対象外
ジベンチルジチオカルバミン 酸アンチモン	15890-25-2	1-5	(2)-2889	第一種 31	該当 38	対象外

4. 応急措置

- 眼に入った場合 : 直ちに多量の水で洗い流す。
洗い流してからコンタクトレンズを着用している場合は外す。
その後も15分以上洗浄を続ける。
医師の診察／手当てを受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 水と石けんで洗う。
症状が出た場合は、医師の診察／手当てを受ける。
汚染された衣類や靴を脱ぐ。
汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をする。
- 吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。
呼吸が不規則又は停止している場合は、人工呼吸を行う。
症状が続く場合は、医師に連絡する。
- 飲み込んだ場合 : 水で口をすすぐ。
意識がない場合は、口から何も与えない。
医師の助言なしに吐かせない。
飲み込める場合は、コップ一杯の水を飲ませる。
嘔吐が発生した場合は、誤えん防止のため前傾させる。
症状が続く場合は、医師に連絡する。
- 応急措置をする者の保護 : 適切な保護具を着用する(「8. ばく露防止及び保護措置」を参照)。
急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状
: 肺に吸入されると、重度の肺損傷を起こすおそれがある。
肺水腫や肺炎を起こすおそれがある。
- 医師に対する特別な注意事項
: 症状に応じて治療する。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 水噴霧、二酸化炭素、泡消火剤、粉末消火剤
- 使ってはならない消火剤 : データなし
- 特有の危険有害性 : 燃焼の際に一酸化炭素、二酸化炭素、窒素酸化物、硫黄酸化物、金属酸化物を生成する。
- 消火を行う者の保護 : 消火作業の際は必ず空気呼吸器、防護服を着用する。
個人用保護具を使用する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置
: 関係者以外は安全な場所に退去させる。
漏洩物に触れたり、その中を歩いたりしない。
十分に換気する。
換気が不十分な場合は、適切な個人用呼吸保護具を着用する。
眼、皮膚、衣類につけない。
- 環境に対する注意事項 : 危険でなければ漏れを止める。
土壌、排水溝、下水道、水路、地下水への流入を防ぐ。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

- : 危険でなければ漏れを止める。
- ウエス等に吸着させ回収し、その後を完全にウエス等でふき取る。
- 密閉できる空容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 安全取扱い注意事項 : 全ての安全注意を読み理解するまで取扱わない。
- 適切な個人用保護具を着用する。
- 飲み込んではいない。
- 眼、皮膚、衣類につけない。
- 十分に換気する。
- 換気が不十分な場合は、適切な呼吸保護具を着用する。
- 空の容器には危険な残留物が含まれているおそれがある。

保管

- 保管条件 : 元の容器に保管する。
- 日光から遮断し、換気の良い場所で保管する。
- 乾燥した涼しいところに置く。
- 容器を密閉しておく。
- 酸化剤から離して保管する。
- 食品と一緒に保管しない。
- 容器は直立させて保管する。
- 関係法令の定めるところに従う。

混触危険物質 : 酸化剤

安全な容器包装材料 : データなし

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度 :

化学名又は一般名	許容濃度	
	日本産業衛生学会	ACGIH TLV
ミネラルスピリット CASNo.64742-47-8	200ppm 1100mg/m ³	TWA: 350ppm STEL: 450ppm
ジペンチルジチオカルバミン酸アンチモン CASNo.15890-25-2	0.1mg/m ³ (Sbとして)	TWA: 0.5mg/m ³ (Sbとして)

設備対策 : 作業場には眼の洗浄及び身体洗浄のための設備を設置する。

排気／換気設備を設置する。

保護具

眼及び／又は顔面の保護具

: 保護眼鏡を着用する。

皮膚及び身体の保護具 : 不浸透性の手袋を着用する。

呼吸用保護具 : 適切な呼吸用保護具を着用する。

適切な衛生対策 : この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしない。
取扱い後は顔、手、ばく露した皮膚をよく洗う。
飲食又は喫煙の前に手を洗う。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

物理状態	: データなし
外観	: データなし
臭い	: データなし
臭いの閾値	: データなし
pH	: データなし
融点／凝固点	: データなし
沸点又は初留点及び沸騰範囲	: データなし
引火点	: データなし
蒸発速度	: データなし
可燃性(固体、ガス)	: データなし
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界	: データなし
蒸気圧	: データなし
密度及び／又は相対密度	: データなし
相対ガス密度	: データなし
粒子特性	: データなし
水に対する溶解度	: データなし
溶解度	: データなし
n-オクタノール／水分配係数(log値)	: データなし
自然発火点	: データなし
分解温度	: データなし
動粘性率	: データなし
可燃性	: 不燃性
爆発性	: データなし
酸化特性	: データなし
VOC含有量	: データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	: データなし
化学的安定性	: 通常の条件では安定
危険有害反応可能性	: 通常の手扱いはなし
避けるべき条件	: 104.44℃以上の温度
混触危険物質	: 酸化剤
危険有害な分解生成物	: 通常の手扱いはなし

11. 有害性情報

ばく露の経路に関する情報(製品)

- 吸入した場合 : データなし
- 眼に入った場合 : データなし
- 皮膚に付着した場合 : 繰り返しばく露すると、皮膚の乾燥やひび割れを起こすおそれがある。
- 飲み込んだ場合 : 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれがある。
飲み込むと誤えんのおそれがある。
肺水腫や肺炎を起こすおそれがある。

- 毒性の数値測定(製品) : 経口(ラット) LD50 : 16400mg/kg
経皮(ウサギ) LD50 : 16000mg/kg

急性毒性(成分)

化学名又は一般名	経口(ラット) LD50	経皮(ウサギ) LD50	吸入(ラット) LC50
溶剤精製重ナフテン系石油留分	>5000mg/kg	>5000mg/kg	—
ミネラルスピリット	>5000mg/kg	>2000mg/kg	>5.2mg/L 4時間
ジペンチルジチオカルバミン酸アンチモン	>16400mg/kg	>16000mg/kg	—

皮膚腐食性/刺激性 : データなし

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性
: データなし

呼吸器感作性又は皮膚感作性
: データなし

生殖細胞変異原性 : データなし

発がん性 : データなし

この製品には石油留分が含まれている。

IP346法で測定した場合、物質に含まれるDMSO抽出物は3%未満である。

生殖毒性 : データなし

特定標的臓器毒性(単回ばく露)
: データなし

特定標的臓器毒性(反復ばく露)
: データなし

誤えん有害性 : 区分1

肺に吸入されると、重度の肺損傷を起こすおそれ

飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ

12. 環境影響情報

生態毒性 :

化学名又は一般名	魚	甲殻類
溶剤精製重ナフテン系石油留分	ニジマス LC50: >5000mg/L 96時間	ミジンコ EC50: >1000mg/L 48時間
ミネラルスピリット CASNo.64742-47-8	ファットヘッドミノー LC50: =45mg/L 96時間 ブルーギル LC50: =2.2mg/L 96時間 ニジマス LC50: =2.4mg/L 96時間	Den-dronereides heteropoda LC50: =4720mg/L 96時間

残留性・分解性 : データなし
 生体蓄積性 : データなし
 土壌中の移動性 : データなし
 オゾン層への有害性 : データなし
 その他の悪影響 : データなし

13. 廃棄上の注意

廃棄物処理方法 : 廃棄物の発生は、可能な限り回避又は最小限に抑える。
 : 関連法規制並びに地方自治体等の基準に従う。
 都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。
 未処理のまま下水道に廃棄しない。

汚染容器 : 容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規制並びに地方自治体等の基準に従って適切な処分を行う。

14. 輸送上の注意

国際規制

海上規制情報 : 該当しない
 航空規制情報 : 該当しない

国内規制

陸上輸送 : 該当しない
 海上輸送 : 該当しない
 航空輸送 : 該当しない

15. 適用法令

労働安全衛生法 : 名称等を表示すべき危険有害物(法第57条、施行令第18条別表第9)
 名称等を通知すべき危険有害物(法第57条の2、施行令第18条の2別表第9)
 溶剤精製重ナフテン系石油留分 政令番号:168
 ミネラルスピリット 政令番号:551
 ジベンチルジチオカルバミン酸アンチモン(アンチモン及びその化合物) 政令番号:38

化学物質排出把握管理促進法(PRTR法)

： 第1種指定化学物質

ジペンチルジチオカルバミン酸アンチモン(アンチモン及びその化合物) 政令番号:31

製品中の含有量や使用・保管する総数などの諸条件、また法令の改正により、必ずしも適用されるものではありません。

詳しくは各法令をご確認ください。

16. その他の情報

記載内容は、現時点で入手できる資料・データ等に基づいて作成しておりますが、製品の適応性・安全性を保証するものではありません。取扱いには十分注意してください。

このデータの使用による損失や損害について一切責任を負いません。ご使用者の責任において安全対策を実施の上、取扱い願います。
